



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子の

快適!くらしの 整理収納術

実践編

Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの森佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。



vol.23

キッチン&食器棚③

予算1万円で
読者の住まいをお片付け!

読者の「キッチン&食器棚」を5回にわたって片付ける3回目。必要なものをさらに厳選し、作成した収納レイアウトに習い細分化して片付けていく。

〈食器棚〉

使うものほど
取り出しやすく

前回作成した収納レイアウトをもとに棚上部にガラス類を整理。まずは用途でざっくりと仕分け、普段使う同種のカップは家族人数分を厳選。そして、手前ほど使用頻度が高くなるように並べる。庫内をゆったりと使い、使いやすさを追求する。



〈キッチン〉
紙袋を使って
ジャンル分け



シンク下の引き出し下段にはラップや洗剤、袋類などを片付ける。ここでは紙袋を再利用した手作り収納グッズが大活躍。ふちを折り入れることで耐久度も増す。ジャンルごとに立てて収納するのもポイントで、それぞれのストック数がしっかりと把握できる。



次号予告

● 間仕切りして細分化

2018年6月号へ続く!

※住まいをキレイにしたい読者モニター募集中! 詳細は編集部TEL0234-28-8622